

PHILLIPS

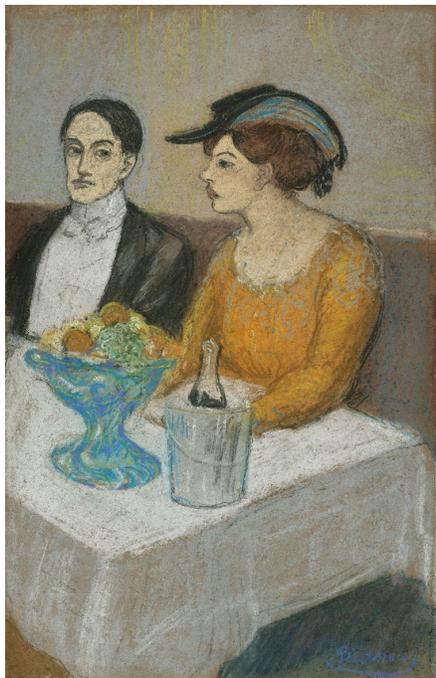
PRESS RELEASE

市場初登場の重要作品が多数出品

フィリップス・オークション、ニューヨークにてモダン&コンテンポラリーアート・イブニングセールを開催

5月13日のイブニングセールには、デヴィッド・ボウイ旧蔵のジャン＝ミシェル・バスキア作品をはじめ、パブロ・ピカソ、ゲルハルト・リヒター、ドナルド・ジャッド、エド・ルシェらの作品が出品

5月14日のデイセールでは、キース・ヘリング、マルク・シャガール、アンディ・ウォーホル、クリストファー・ウール、ニコール・アイゼンマンらの重要作品も登場予定



パブロ・ピカソ

Homme et femme à table, 1902-1903

予想落札価格：4,000,000 - 6,000,000 米ドル



ジャン＝ミシェル・バスキア

Untitled, 1984

予想落札価格：4,500,000 - 6,500,000 米ドル

【ニューヨーク、2025年5月7日】— フィリップス・オークションは、2025年5月13日午後5時（米東部時間）より、ニューヨークのパークアベニュー432番地にて開催予定の[モダン&コンテンポラリーアート・イブニングセール](#)の出品ハイライトを発表しました。全40ロットで構成される本セールには、モダン、戦後、現代アートの分野から選りすぐりの市場初登場作品が多数出品され、出品作品全体の約90%が、これまで一度もオークションに登場したことがないか、15年以上ぶりの出品となるものです。ジャン＝ミシェル・バスキア、エド・ルシェ、パブロ・ピカソ、ゲルハルト・リヒター、ドナルド・ジャッドとい

った 20 世紀の巨匠による注目作が揃い、幅広いカテゴリーにわたって高い需要の存在を示しています。オークションに先立ち、下見会は 5 月 3 日から 13 日まで一般公開されます。翌 14 日にはモダン&コンテンポラリーアート・デイセールが、[午前](#)と[午後](#)の 2 セッションで開催される予定です。

フィリップス・オークション アメリカ地域社長兼モダン&コンテンポラリーアート部門共同責任者のジャン＝ポール・エンゲレンと、副会長兼同部門共同責任者のロバート・マンリーは次のようにコメントしています。「今日の選別的なアート市場において、我々の目標は、これまで市場に出たことのない魅力的な作品を紹介することで、最も審美眼の鋭いコレクターの関心を引きつけることにあります。今回のイブニングセールにおける作品のおよそ 80%はオークション初登場であり、過去 15 年間で公開取引された作品はわずか 4 点にとどまります。なかには、数世代にわたり個人コレクションで大切に所蔵されてきた 20 世紀の名作も含まれています。たとえば、1949 年頃に制作され、著名なウィンストン・マルビン家に長らく所蔵されてきたアレクサンダー・カルダーのスタンディング・モビールや、1976 年にブリンキー・パレルモから取得された、幼いジグマー・ポルケとその家族を描いたリヒターの肖像画などが挙げられます。本セールは、ジャンルを問わず、あらゆるタイプのコレクターにとって見逃せない貴重な機会となるでしょう。」

5 月 13 日 イブニングセールのハイライト

本セールを代表する出品作のひとつが、ジャン＝ミシェル・バスキアによる《Untitled》（1984）です（図版 1 ページ参照）。この作品では、彼特有の象徴的図像が全面に展開され、作家の伝記的象徴が濃密に織り込まれています。バスキアの革新的な創作実践を定義づける主要テーマの多くが、この一点に凝縮されています。コラージュ、アクリル、スプレーペイントといった多様な素材が交錯する本作は、質感と色彩への探求であり、彼の象徴的な視覚言語と社会的・政治的な関心とが融合しています。スウェーデン滞在中に制作された 18 点のキャンバス作品のうちの一つであり、最初の所蔵者はバスキアの最大の支援者のひとり、ブルーノ・ビショフベルガー。1995 年にはデヴィッド・ボウイが購入し、その後彼の生涯にわたり大切に保管されていました。

もうひとつの市場初登場作品は、ゲルハルト・リヒターによる《Mann mit zwei Kindern》（1966）です。本作は、デュッセルドルフを拠点とするアーティスト、ブリンキー・パレルモの個人コレクションに長年収蔵されてきました。リヒターの共同制作者であり親友でもあったジグマー・ポルケの幼少期の姿とその家族を描いた、友情への稀少かつ感動的なオマージュです。リヒターの代表的シリーズであるフォト・ペインティングの中でも、特に重要な一作であり、彼の芸術実践における概念的基盤と、この時期特有の急進的な実験精神や芸術家同士の連帯意識を象徴しています。



ゲルハルト・リヒター
Mann mit zwei Kindern, 1966
予想落札価格: 4,000,000 - 6,000,000 米ドル

約 20 年間、同一のプライベートコレクションに収蔵されていたパブロ・ピカソの《Homme et femme à table》（1902-1903、図版 1 ページ参照）は、フィリップスが開催するモダン&コンテンポラリーアート・イブニングセールにおけるハイライトのひとつです。本作は初期ピカソによる作品で、親友アンヘル・フェルナンデス・デ・ソトを描きながら、当時彼が傾倒していたカフェ文化への関心が色濃く反映されています。ドガやトゥールーズ＝ロートレックの影響を受けたこのパステル画は、ジャンル絵画と心理的肖像画が融合し、ピカソの青の時代に見られる感情の深みや、後のキュビズムにおける静物への関心を予感させるも

のです。かつては、キャンベルスープ創業家であり、アメリカ屈指のコレクター一家として知られるドーレンス家が所蔵しており、ベル・エポック期のパリにおける享樂的精神と急進的モダニズムの氣運を見事に体現した、洒脱な二重肖像画です。

1980年代に入ると、ドナルド・ジャッドは素材、空間、色彩に関する深い探究を通じて、その表現を成熟させていきました。《Untitled》（1981）は、その成熟期の代表作として、内部に青いプレキシグラスを組み込んだ二分構造の銅製ボックスにより、新たな空間的・色彩的関係性を提示しています。これは、彼の象



ドナルド・ジャッド

Untitled, 1988

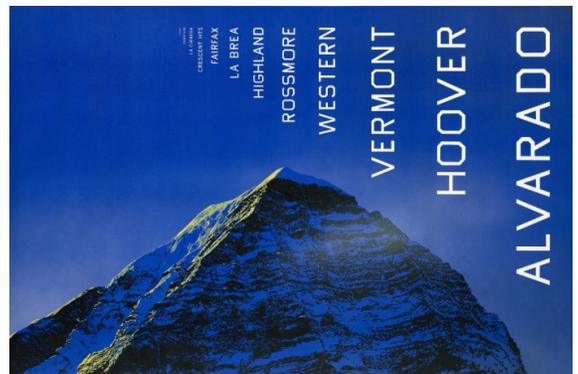
予想落札価格：4,000,000 – 6,000,000 米ドル

（提供：ポーラ・クーパー・ギャラリー [ニューヨーク]）

徴的な「1メートルボックス」構造の進化形でもあり、素材性や視覚性に対する姿勢の変化を示す作品であり、彼の後年の作品群にも影響を与える重要な一作です。さらに、《Untitled "stack"》（1988）は、鋼とブルーのプレキシグラスで構成されており、1988年に現オーナーが取得して以降、今回が初の市場公開となります。

また、エド・ルシエの《Alvarado to Doheny》（1998）もイブニングセールのトップロットのひとつで、制作から25年以上を経て、今回は初めてオークションに登場します。西海岸ポップアートの先駆者であるルシエは、言語とイメージの交差をテーマに、言葉を

視覚的な対象として扱う表現手法を確立しました。本作では、アメリカ映画の象徴ともいえるパラマウントの山が、雪をいただく山として精緻に描かれ、映画的記憶としてのその存在が強調されています。



エド・ルシエ

Alvarado to Doheny, 1998

予想落札価格：4,000,000 – 6,000,000 米ドル



ジャン＝ミシェル・バスキア

Untitled, 1985-1986

予想落札価格：1,500,000 - 2,000,000 米ドル

ジャン＝ミシェル・バスキアによる《Untitled》（1985–1986）も、コレクターにとって見逃せない出品です。これまで一度もオークションに登場していなかった本作は、大型キャンバス上に、音楽、解剖学、科学、宗教といったバスキアの代表的モチーフが精緻に描き込まれており、バスキア作品の中でも特筆すべき再発見であり、彼の芸術的核心を体現する重要作です。特に、本作に使用されたコピー素材は、《Untitled》（1984–1985）、《Icarus Esso》（1986）、《Dogman》（1986）、《Harlem Paper Product》（1987）など、他の主要作品にも登場しています。

その他の注目作品



西村有
marin drive (after the rain), 2017
予想落札価格：80,000 - 120,000 米ドル



デイヴィッド・ホックニー
The Twenty-Sixth V.N. Painting, 1992
予想落札価格：2,500,000 - 3,500,000 米ドル



ウェイン・ティーボー
Happy Birthday, 1962
予想落札価格：1,500,000 - 2,000,000 米ドル



杉本博司
The Last Supper, 1999
予想落札価格：400,000 - 600,000 米ドル

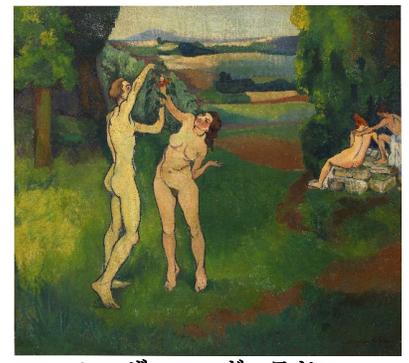
5月14日 デイセールのハイライト



キース・ヘリング
Two works: (i-ii) Untitled, 1984
予想落札価格：700,000 - 1,000,000 米ドル



エド・ルシエ
Japan is America, 2019
予想落札価格：400,000 - 600,000 米ドル



シュザンヌ・ヴァラドン
Adam et Ève, 1910
予想落札価格：120,000 - 180,000 米ドル

デイセールのハイライトのひとつは、キース・ヘリングによる 2 点組の《Untitled》（1984）です。本作は、ビル・T・ジョーンズとアーニー・ゼインが手がけたバレエ『*Secret Pastures*』の舞台美術として制作されました。黒の太いアウトラインで縁取られ、赤のジグザグ模様で彩られた人物たちは、スピード感ある音楽のリズムを感じさせ、ダンスとパフォーマンスの力強さを体現しています。現在ではこの 2 点で一對の大作ディプティックを構成しており、その存在感とエネルギーは、観る者に強い印象を与えます。同じシリーズの別作品が山梨県北杜市の中村キース・ヘリング美術館に収蔵されています。

アンディ・ウォーホルの《*Double Torso*》（1966）は、プレイボーイ誌のために制作された、現存する 3 点のみの UV ペインティングのうちの一つです。また、ロバート・ラウシェンバーグによる転写ドロ잉《*Untitled*》（1968）およびクロイスター・シリーズに属する《*Rush 9*》（1980）とともに、アーティストの生誕 100 周年を記念して出品されます。



アンディ・ウォーホル

Double Torso, 1966

予想落札価格：450,000 - 650,000 米ドル

また、モダニズム作品のハイライトとしては、シュザンヌ・ヴァラドンの《Adam et Ève》（1910）が挙げられます。本作は、旧約聖書『創世記』のアダムとイヴの物語を、画家自身の恋人アンドレ・ユテールとの関係を通じて再解釈したもので、イヴがリンゴを口にする直前の瞬間を、女性の視点で描いています。この作品は、967 年以來となるパリでの大規模回顧展（ポンピドゥー・センター、2025 年 5 月末まで）終了を目前に控え、市場に登場する貴重な機会となります。

イブニングセール：2025 年 5 月 13 日午後 5 時（米東部時間）

デイセール：2025 年 5 月 14 日 [午前 10 時](#) / [午後 2 時](#)（米東部時間）

下見会：2025 年 5 月 3 日～13 日（月～土 10:00～18:00 / 日曜 12:00～17:00）

会場：432 Park Avenue, New York, NY 10022

フィリップス・オークションについて

フィリップス・オークション：世界中の好奇心と冒険心が、アート、デザイン、高級品と結びつき、インスピレーションを与えてくれる場所です。20・21 世紀の作品を売買するグローバルなプラットフォームとして、フィリップスは近・現代アート、デザイン、写真、エディション、時計、ジュエリーの分野において専門知識を提供しています。オークションと展覧会は主にニューヨーク、ロンドン、ジュネーブ、香港で開催され、更に、ヨーロッパ、アメリカ、東京を含むアジア各地に代表オフィスが置かれています。フィリップスでは、ライブ及びオンラインオークションを定期的に開催しています。また、プライベートセール、鑑定、査定、ファイナンシャルプランニングに関するサポート含め、収集に関する幅広いサービスとアドバイスも提供しています。詳細につきましては、[ホームページ](#)をご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

東京：Tokyo@phillips.com +81-3-6273-4818

〒106-0032 東京都港区六本木 6-6-9 ピラミデビル 4F フィリップス・オークション東京

香港：Ingrid Hsu, Head of Public Relations & Corporate Communications, Asia

Ingridhsu@phillips.com

PHILLIPS NEW YORK – 432 Park Avenue, New York, NY 10022

PHILLIPS LONDON – 30 Berkeley Square, London, W1J 6EX

PHILLIPS HONG KONG – G/F, WKCDA Tower, West Kowloon Cultural District, No. 8 Austin Road, West Kowloon

FOLLOW US ON:

